

平成29年度 第13回 妙高スノーキャンドルフェスティバル実施計画書

Myoko Snow Candle Festival Implementation Plan

- 1 目的 The purpose
 妙高地区民が、冬の秀峰妙高山を背に、雪を楽しむ「楽雪」をアイデアすることにより、家族・ご近所・地区の絆を育み、拓げることに寄与する。
- 2 テーマ Theme Foster with candle light, smile and smile
 キャンドルの灯りで育む、冬の笑顔(˘)と笑顔(˘)
- 3 主催 Sponsorship
 NPO法人 ふるさとづくり妙高 (計画:スノーキャンドル事業部)
 NPO corporation to create a hometown Myoko (Plan:Snow candles Division.)
- 4 実施日 Implementation date
 平成30年 2月17日(土)
- 5 内容 Content
- | |
|---|
| (1)情報発信
①. 全世帯・戸には、11月発行のチラシにて概略発信。
②. 法人ホームページ・フェイスブック・市報にて情報発信。
③. 各地区の実施場所・概要を「簡易マップ」にて内外へ情報発信。 |
| (2)キャンドル申込み・手配
①. 当法人の協力団体へ案内をだし、申込みを受付ける。
②. 当法人の協力団体及び昨年実績より案内をだし、申込みを受付ける。
③. その他、情報発信による申込みを受け付ける。 ※数量は要相談
④. 上記申込み数と、全世帯・戸用として、各3ヶのキャンドルを手配する。 |
| (3)キャンドル配布
①. 全世帯・戸には各区長様を通して、各3ヶのキャンドルを配布する。
②. 申込みのあった団体・グループへは、代表者より取りにきてもらう。
③. 配布先には、それぞれスノーキャンドルの目的・作り方例等を添付する。 |
| (4)スノーキャンドル作成
①. 配布先の全世帯・戸にて、個別に実施していただく。
②. 団体・グループについてはおのおの設営会場にて実施する。
③. 「妙高ふれあいパーク」を希望する団体等へ場所を提供する。 |
| (5)スノーキャンドル点火
①. 午後5時の行政無線にて一斉にキャンドルに灯をともします。 |
| (6)スノーキャンドルの評価(スノーキャンドル事業部)
①. 各地区を巡回し、写真を残し、様子を適時発信する。
②. 各地区の巡回については、申込みあればコミバス運行する。
※コミバス利用は、キャンドル申込み時に申請する。 |
| (7)キャンドルのかたづけ
①. 各家庭・団体等は責任もって消灯し、残物は燃えるゴミで処分する。 |
- 6 対象 Subject
 (1)妙高地区の全世帯・戸対象。
 (2)当法人の理事・委員・協力団体。
 (3)その他、妙高地区等の有志、仲間、グループ等。
- 7 その他 Other
 (1)火の取扱いには充分ご注意ください。
 (2)家族・ご近所・地域で創造し、キャンドルの炎で笑顔を発してください。